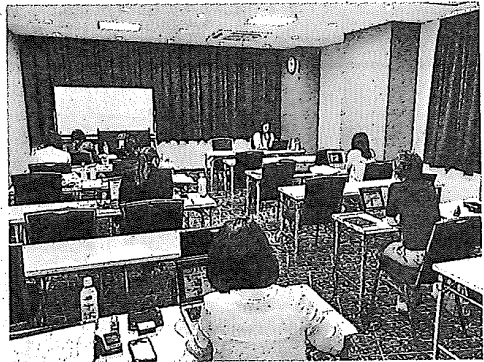


直面した「壁」で情報交換

建九 九州 女性技術者交流会



（一社）建設コンサル
タンツ協会九州支部は、
このほど第5回女性技術
者交流会を開催した。今
回のテーマは「私のワー
クバランス、壁を越
える」。交流会は、昨
年に引き続きWEB形式
で行われた。写真。参
加者は、自身が直面した
仕事や子育て、その両立
などの『壁』について語
り合い、どのようにそれ
を乗り越えたのか、ある
いは現在もいかに奮闘中
であるのか、等について
情報を交換した。

交流会は、建九協九州
支部の「女性技術者委
員会」が企画し、今年度
で第5回目となるもの。
今回の交流会には65人が
参加し、初めて男性も議
論に加わった。

開会に当たり、女性技
術者委員会の室瀬明日香
委員長（㈱建設技術研究
所）があいさつ。「それ
ぞれの参加者が、さまざま
な壁にぶつかっている
と思う。次のステップに
進むためには、乗り越え
なければならぬ壁もあ
る。今日の交流会では、

そのためのヒントを持ち
帰っていただければ」等
とした。

交流会は2部構成で進
められ、前半の部は、九
州地方整備局遠賀川河川
事務所の柄沢祐子所長が
「私のワークライフバラ
ンス―管理職までの道の
り」と題し、基調講演を
行った。柄沢所長は、出
産・育児、仕事などでさ
ざまな壁が立ちほだかる
中、自身が目指す将来像
に近づくため、どう行動
し、努力してきたのか、
等について講演した。

第2部では、自身が直
面した壁と、それをどう
乗り越えていくのか、等
をテーマに、参加者らが
意見を交換。仕事やプラ
イベント、あるいはその
両立に関わる経験などに
ついて赤裸々に語り合っ
た。

例えば仕事に関する話
題では「入社数年で壁に
ぶち当たったが、自身で
周りの人に協力を求め、
乗り越えた」等の経験

談。子供が小さな頃は、
働くことに罪悪感を覚え
た時期もあったという参
会者は、「子供は、何が
かわいそうなのか分かっ
ていない。気にしすぎは
良くない」との考えに至
り、休日は家族サービス
に励むことで意識の改革
を図った」と話した。